



ベトナム個別銘柄レポート

ディンプ港湾投資開発株式会社 (DVP)

—2013年第3四半期および2013年年初来9ヶ月間累計の決算—

1. 会社概要

ディンプ港湾投資開発株式会社 (DVP) は、ベトナムの首都ハノイ市から東に約 100km 離れた場所に位置する北部最大の港湾都市であるハイフォン市のハイフォン港のなかにあります。

ディンプ港湾は、ハイフォン港にある 10ヶ所の港湾施設のひとつであり、紅河の河口から最も遠く、海に最も近い場所に、2万トン級の貨物船が接岸可能な2ヶ所の埠頭を保有しており、年間900万トンの貨物を取り扱える能力を持っています。

同社の主要事業は、ディンプ港湾の運営、一般貨物、コンテナなどの倉庫荷役業です。これらの事業からの売上が全体の97%を占めています。

また、ディンプ港湾が取り扱った積荷は、ハイフォン港全体の取扱高の20%から25%を占めています。

ディンプ港湾投資開発(DVP)の取り扱い船荷 (2008年から2012年)

	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年
輸入(メトリックトン)	2,895,494	1,976,702	2,256,803	1,908,556	1,227,297
輸出(メトリックトン)	1,475,242	1,905,924	868,964	683,044	553,928
国内(メトリックトン)	198,896	431,429	634,619	662,820	959,509
合計(メトリックトン)	4,569,632	4,314,055	3,760,386	3,254,420	2,740,734
コンテナ (TEUs)	455,775	439,649	399,647	359,000	232,982

(データは、DVP、ACBS)

ハノイ市とハイフォン市を結ぶ高速道路や鉄道路線の整備・改良も進んでおり、近郊には工業団地も数多く開発されています。また、2015年の完成を目指し、ハイフォン市のカットビー国際空港の改良工事も行われています。ベトナム北部の重要な経済地域と海外を結びつける国際港として、ハイフォン港の存在はますます大きくなってきています。

上の表は、2008年から2012年にかけて、ディンプ港湾投資開発 (DVP) が取り扱った積荷の量の推移です。DVP は、海外の海運会社との契約を増やすことに注力しています。2012年の輸入貨物と輸出貨物の合計は、2008年の合計と比較して、2.45倍に増加しています。

2. 2013年第3四半期及び年初来9ヶ月間累計決算の状況

ディンプ港湾投資開発 (DVP) の2013年第3四半期の売上は前年同期比13.5%増の1290億ドン、売上原価は同25%増の724億ドン、売上総利益は同1.6%増の566億ドン、税引前利益は同1.5%増の541億ドン、純利益は同1.5%増の509億ドンとなっています。

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会

主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、取扱手数料(【対面取引の場合】約定代金×2.10%(最低手数料800,000ドン)、が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。



ベトナム個別銘柄レポート

お問い合わせ フリーダイヤル: 0120-411-965

ホームページアドレス: <http://www.news-sec.co.jp>

DVP の 2013 年年初来 9 ヶ月間累計の売上は前年同期比 8.0%増の 3755 億ドン、売上原価は同 6.7%増の 2011 億ドン、売上総利益は同 9.5%増の 1744 億ドン、税引前利益は同 0.9%増の 1638 億ドン、純利益は同 1.8%増の 1543 億ドンとなっています。

DVP が計画している 2013 年の事業目標に対する進捗率を見てみますと、2013 年第 3 四半期末時点での売上の進捗率は 79.9%、税引前利益の進捗率は 91.0%となっており、会社の事業計画を上回る高収益を記録しています。

DVPの2013年第3四半期及び年初来9ヶ月間累計の収益計算書

項目	第3四半期			年初来9ヶ月間累計			年間目標(2013年)	
	2013年	2012年	伸び率(%)	2013年	2012年	伸び率(%)	2013年	進捗率(%)
	2013/9/30	2012/9/30		2013/9/30	2012/9/30			
売上高・営業収益	128,992	113,608	13.54%	375,525	347,853	7.96%	470,000	79.90%
売上原価	72,411	57,931	25.00%	201,124	188,591	6.65%	-	-
売上総利益	56,581	55,677	1.62%	174,401	159,262	9.51%	-	-
営業利益	52,968	50,766	4.34%	159,081	148,911	6.83%	-	-
税引前利益	54,109	53,300	1.52%	163,798	162,337	0.90%	180,000	91.00%
純利益	50,905	50,170	1.46%	154,332	151,576	1.82%	-	-
EPS(ドン)	1,273	1,254	1.46%	3,858	3,790	1.81%	-	-
加重平均株式数(100万株)	40.0	40.0	-	40.0	40.0	-	-	-

(データはブルームバーグ、単位は100万ドン)

DVP のバランスシートをみてみますと、豊富な現金及び現金同等物を有しており、2012 年の流動比率が 3.0、当座比率は 2.6 となっており、流動性リスクは極めて小さくなっています。

DVP の支払い能力についてみてみますと、負債比率は、2012 年が 44%となっており、非常に健全な財務体質を有していることがわかります。

DVPの2013年第3四半期及び2012年通期のバランスシート

	2013/9/30	2012/12/31		2013/9/30	2012/12/31
資産			負債及び自己資本		
現金及び現金同等物	142,451	103,305	買掛金	11,014	13,802
短期投資	148,000	156,000	短期借入金	10,739	74,328
売掛金・受取手形	64,731	56,418	その他流動負債	26,151	35,188
棚卸資産	10,283	9,487	流動負債総額	47,904	123,318
その他流動資産	38,944	42,668	長期借入金	173,515	119,377
流動資産総額	404,409	367,879	その他固定負債	0	0
総長期投資	849	75,596	固定負債合計	173,515	119,377
固定資産純額	390,216	333,119	負債合計	221,418	242,695
固定資産総額	840,286	711,550	少数株主持分	0	0
減価償却累計額	450,070	378,431	資本金・払込剰余金	200,000	200,000
その他固定資産	102,059	12,688	剰余金・その他持分	476,116	346,586
固定資産合計	493,125	421,403	自己資本合計	676,116	546,586
資産合計	897,534	789,281	総資本(負債+資本)	897,534	789,281

(データはブルームバーグ、単位は100万ドン)

DVP の収益性についてみてみますと、2012 年の売上高利益率は 44%、純利益率は 40%、株主資本利益率 (ROE) は 38%、総資産利益率 (ROA) は 25%となっています。しかも 2009 年から 2012 年まで、これらすべての指標が同レベルの収益性を保持し続けています。

しかしながら、DVP は、今年 9 月末に 10 割無償を発表し、先週末、無償増資分の 2000 万株が追加上場され、上場株式数が 4000 万株になりましたので、2013 年の ROE は低下することが予想されます。

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会

主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、取扱手数料(【対面取引の場合】約定代金×2.10%(最低手数料800,000ドン))、が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。



ベトナム個別銘柄レポート

3. 今後のポイントと株価動向

直近1年間の株価動向をみてみますと、ディンプ港湾投資開発 (DVP) の株価は、右肩上がりの上昇トレンドが続きました。VN 指数と相対比較しましても、今年4月以降、DVP の株価はVN 指数を大幅にアウトパフォームしています。9月末から10月初めにかけて、株価が急騰している局面がありますが、これは、DVP が発表した100%無償増資のニュースを好感した動きです。

投資家にとって、投資魅力のある銘柄のひとつと考えていますが、出来高が少なく、流動性が低い点が、唯一の難点です。

毎年、フォーブス誌が発表している「2013年、アジア・太平洋地域の売上高が10億ドル未満の中小企業トップ200社」に、ディンプ港湾投資開発 (DVP) が選ばれています。

ベトナムの貿易活動は、主として海路を通じて行われています。近年、ベトナムの貿易額は年率15%を超える成長が続いていますが、ベトナム北部地域を代表する海の玄関口ハイフォン港のなかで、ディンプ港湾を所有・運営しているディンプ港湾投資開発 (DVP) に注目したいと考えています。

DVP は、ディンプ港の第2期工事を推進し、コンテナ施設の増強を図っています。

基本情報 (2013年12月2日現在)

直近株価 (2013/12/2) ドン	42,400	PER (2013年)	8.27
52週高値 (2013/10/10) ドン	46,200	発行済株式数(百万株)	4.0
52週安値 (2012/12/3) ドン	20,000	時価総額(百万ドン)	169,600
騰落率 (1ヶ月)	-3.84%	株主構成 (2013年11月29日現在)	
騰落率 (3ヶ月)	26.57%	政府保有率 (%)	69.70
騰落率 (6ヶ月)	20.28%	ハイフォン港有限公司	51.00
騰落率 (12ヶ月)	115.29%	農業生産資材公社	18.70
配当金 (2012年)	1,500	国内投資家保有率 (%)	17.32
配当利回り	3.54%	外国人投資家保有率 (%)	12.98

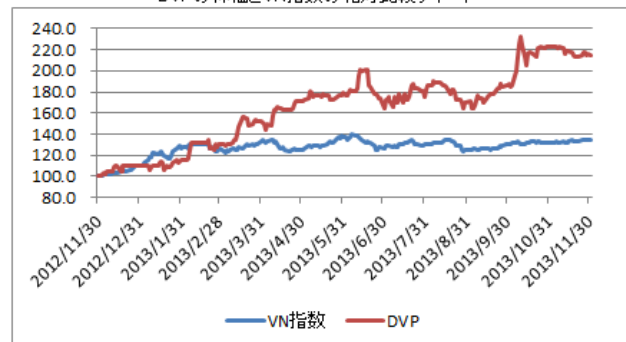
(データはブルームバーグ、ホーチミン証券取引所)

DVP 日足 (2012年11月30日~2013年12月2日)



(データはブルームバーグ、単位はベトナムドン)

DVPの株価とVN指数の相対比較チャート



(データはブルームバーグ、単位はベトナムドン、2012/11/30を100として)

海外株調査室 小畑 直樹

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会

主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、取扱手数料(【対面取引の場合】約定代金×2.10%(最低手数料800,000ドン))、が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。